



平成30年10月25日

各 位

上場会社名 株式会社 宇野澤組鐵工所
 代表者 代表取締役社長 樋口 勉
 (コード番号 6396)
 問合せ先責任者 常務取締役管理本部長兼経理部長 田村 博
 (TEL 03-3759-4191)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	3,000	240	230	150	135.77
今回修正予想(B)	2,430	167	175	117	105.91
増減額(B-A)	△570	△73	△55	△33	
増減率(%)	△19.0	△30.4	△23.9	△22.0	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成30年3月期第2四半期)	2,620	176	175	105	95.67

平成31年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	6,000	500	490	320	289.63
今回修正予想(B)	5,300	450	460	300	271.56
増減額(B-A)	△700	△50	△30	△20	
増減率(%)	△11.7	△10.0	△6.1	△6.3	
(ご参考)前期実績 (平成30年3月期)	5,233	421	420	272	246.70

(注)平成29年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っております。
 前事業年度の期首に当該株式併合が行われたと仮定して、1株当たり四半期純利益を算定しております。

修正の理由

(1)平成31年3月期第2四半期(累計)個別業績予想について
 売上面では、第2四半期に予定していた大口売上が第3四半期以降にずれ込んだこと、また製造事業の4割を占めるFPD(フラットパネルディスプレイ)関連向けの出荷が中国での需要減退を受けて減少したことから、予想を大きく下回る見込みとなりました。減収に伴い利益の各段階も予想を下回り、前年とほぼ同水準に留まる見込みとなったことから業績予想を修正するものです。

(2)平成31年3月期通期個別業績予想について
 第2四半期累計期間での売上・利益の減少に加え、第3四半期以降もFPD向けの出荷の減少が続くことが予想されることから、通期の売上・利益の業績予想を修正するものです。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上